

写万岳の風にのせて

第7号 令和元年11月発行 通算222号 (平成13年3月1日創刊)

北海道長万部高等学校 〒049-3516 北海道山越郡長万部町字栄原 143 番地 1 TEL 01377-2-2069 FAX 01377-2-4398
URL <http://www.oshamanbe.hokkaido-c.ed.jp> E-mail oshamanbe-z0@hokkaido-c.ed.jp



「お・も・て・な・し」

校長 田邊 慎明
たなべ よしあき

10月4日(金)の中高合同講演会で「江上いずみ」先生の講演がありました。話すことのプロとはいえ、素晴らしかったですね。90分の講話の中で「え〜」「あの〜」など一度もなく、言い直すこともなく、もちろん「嘘む」こともなく流れるようなお話でした。テレビのアナウンサーでもなかなかできることではありません。

日本で暮らしているとあまり感じませんが、「おもてなし」は日本の文化です。「おもてなし」と聞いて多くの人が思い浮かべるのは旅館やホテル、レストランなどでの対応だと思います。海外ではこれらのサービスに対してチップを払います、つまり「心を込める」必要がありません。日本では対応一つでその店や旅館が評価されてしまいますのでサービスに「心を込めて」またのお越しをお待ちするのです。

ラグビーワールドカップで盛り上がったこの1ヶ月、各国の選手や応援で訪れた外国人に対する日本の「おもてなし文化」は、誰もが満足するとともに感謝の気持ちを抱いてくれたと報道されています。カナダ代表選手が台風災害のボランティアを行ったのは返礼ではなく、日本流の「心づかい」から生まれたのだと思います。

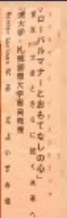
期せずして東京オリンピックのマラソンと競歩が札幌開催とのニュースが飛び込んできました。どんな形にせよ関わることができれば、心からの「おもてなし」でまたのお越しを期待したいものです。

中高合同講演会

10/4



江上いずみ先生



生徒会長が謝辞